



『ゼオスキン』とは

ゼオスキンは、医療機関でのみ販売されているドクターズコスメです。
アメリカで名高い皮膚科医ゼイン・オバジ氏が開発に携わり、
35年という長い研究期間を経て誕生しました。

独自の肌再生プログラムに基づいた治療を行い、
美しく健やかな肌の継続を目指すというコンセプトの
スキンケアシリーズです。

ゼオスキンの セラピューティックとは？

効果



種類



治療期間についてご紹介します



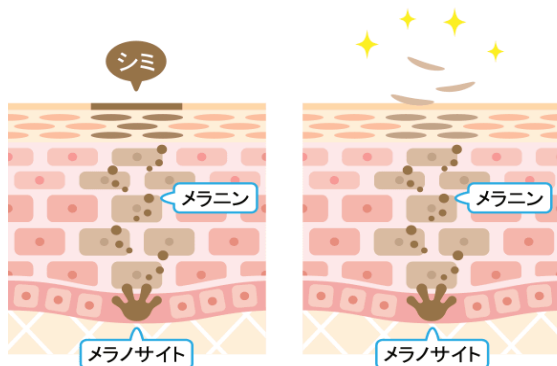
ゼオスキンを代表する
「セラピューティックプログラム」



ゼオスキンアイテムに処方薬
「トレチノイン」を組み合わせる
さまざまなお肌悩みを解消する
ための美肌治療プログラムです。
アクティブに「シミ」「シワ」
「肌質改善」を目指します。

※セラピューティックセットはトレチノイン
処方のため要診療となります。

トレチノインの作用により肌代謝を促進し、
古い角質を排除しながら、
ゼオスキンヘルス商品の有効成分により、
効率的にお肌悩みにアプローチします。



トレチノインの
効果 ターンオーバーの促進、
コラーゲンの産生、皮脂抑制 etc...

～ シミ・くすみ・肌老化にアプローチし短期間で肌質改善を目指す方へ ～

セラピューティックとは

コスメブランド「ゼオスキン」の治療プログラムの一つで
12～18週間行うプログラムです。

ハイドロキノンが配合された製品やトレチノインを併用して、
12週間～18週間の短期間で肌質の改善を促します。

しっかりとした効果が期待できる一方で、治療中に赤みや皮剥けが発生
することがあるため「攻めのコース」とも呼ばれます。

副反応：乾燥・落屑・発赤など

禁忌：妊娠中・授乳中・ハイドロキノンアレルギーの方

トレチノイン・ハイドロキノン治療の注意事項

- 妊娠中の方、近く妊娠をご希望されている方には使用できません。
- 治療開始後、薄皮が剥がれるような状態になりますが、触らず、自然に剥がれるのを待ってください。
- 治療期間中、外出の際は必ず日焼け止めを使用してください。治療期間中に紫外線を浴びると、シミが濃くなることがあります。
- 治療期間中、メイクはこれまで通り行っていただけます。
- ハイドロキノンは特に酸化しやすいため、黄色っぽく変色した場合には使用を中止してください。



美肌のための3つのプロセス

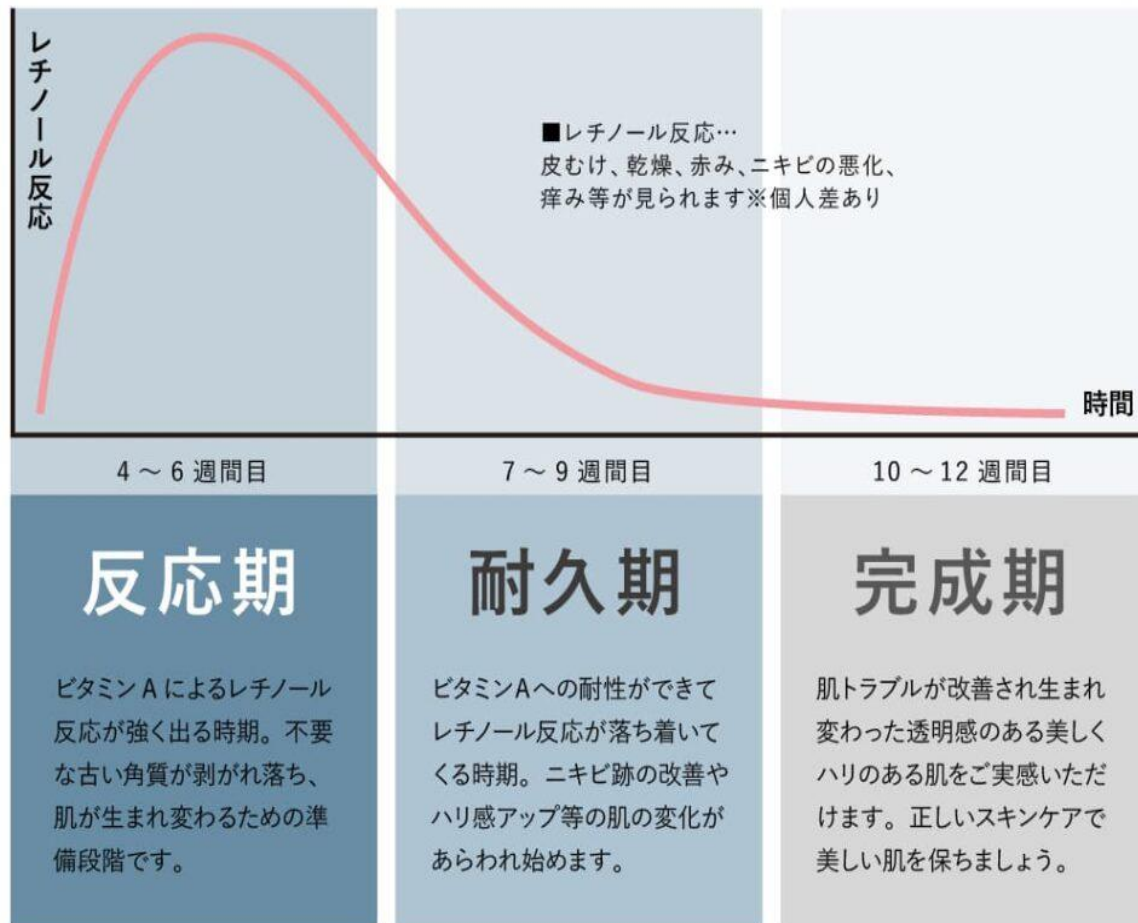


短期集中で美肌を目指すセラピューティックプログラムでは、
多くの場合、ビタミンAによる副作用
(レチノール反応)が起こります。

反応の出方には個人差があるため、
医師と相談しながら治療を進めていきます。
大きく分けて3つの期間に分類され、
それぞれの症状には違いがあるため解説します。

美肌のための、3つのプロセス

短期集中で美肌を目指すセラピューティックプログラムでは、多くの場合、
ビタミンAによる副作用（レチノール反応）が起こります。
反応の出方には個人差があるため、担当医師と相談しながら治療を進めていきます。



セラピューティック 使用手順

Step1

洗顔



balancing cleansing
エマルジョン(普通肌～敏感肌)

泡立たないメイク落とし
乾いた肌に500円玉大を顔全体にマッサージし水を馴染ませ乳化後によくすすいでください。

ハイドレーティングクレンザー

(普通肌～乾燥肌)

ジェントルクレンザー

(オールスキン)

エクスフォリエーティングクレンザー

(普通肌～乾燥肌)

手のひらとお顔を濡らし500円玉大を手に取り泡立てて40～60秒を目安に使用してください。

化粧水



balancing toner

500円玉大を目に入らないように注意しお顔全体に塗布します。

ハイドロキノン



miramin

1プッシュ
をお顔に
(目元・口元を避けて)
塗布してください。

step2

トレチノイン

夜のみ

+ トレチノイン
0.05%



miramix

ミラミックス1プッシュを手に取り、
医師の判断により処方されたトレチノイン
を同量取り
(はじめのうちは1/4程度の少量から始めてください。)
ミラミックスによく混ぜて
目元・口元を
避けてお顔のフェイスラインまで
塗布してください。

step3

日焼け止め



BS sunscreen
SPF50

sheer fluid sunscreen
SPF50

sunscreen plus
primer SPF30

powder sunscreen
SPF30

朝：① 洗顔 → ② 化粧水 → ③ ミラミン → ④ UVケア

夜：① 洗顔 → ② 化粧水 → ③ ミラミン → ④ ミラミックス + トレチノイン
(メイク落とし後)

※こちらが基本となりますが、皮むけにより肌の状態が変化していきますので、
医師と相談を行いながら進めていくようにしましょう。